

I-Bottle

アイボトル



1.design background

「ともに生きる」というテーマで自分の身の回りのことをマインドマップを使って書き出していった中で、私が注目したのはSDGsである。現在、世界で取り組みが進んでいるSDGsは、さまざまな形で私たちの暮らしに密接に関わってきている。持続可能な社会のために私たちが日頃から自然に配慮した暮らしを送っていくべきだと考える。今回は、SDGsの目標12「作る責任、使う責任」・目標13「気候変動に具体的な対策を」・目標14「海の豊かさを守ろう」の3つを目指して、プラスチックごみ問題を解決するためのデザインに取り組んだ。

2.advantage

この取り組みによって期待できる効果は、外出先でのペットボトルの使用率を下げることができる点である。ボトルカバーをつけることによってさらに自分好みのカスタマイズができる。これは、ボトルカバーでボトルにおしゃれさをもたせてマイボトルの定着をはかる目的だ。プラスチックごみを少しでも減少させ、海洋汚染の防止・ごみ廃棄量の抑制などにつなげる。



3.concept

マイボトルをもっと身近でおしゃれなものに。

マイボトルを普段から持ち歩く意識を持たせる方法として、スマートフォンに自分の好きなデザインのカバーをつけておしゃれを楽しむように、マイボトルももっとおしゃれで身近のものに感じられるようなものがあればいいのではないかと考えた。ボトルにカバーをつけ、そのカバーを自分の好きなようにカスタマイズすることができれば、普段から持ち歩きたいと思うだろう。

ボトルとカバーはセットになっていて、今回は四季をテーマに、4種類のボトルカバーを考えた。四季の色を感じながら彩り豊かな自然に配慮した日々の暮らしを意識してもらいたいと思ってデザインした。

4.Customize system

このI-Bottleは、オーダー形式で自分の好きなデザインを選び、カスタマイズする。カバーのオーダーは専用サイトで行い、I-Bottleオリジナルデザインから、もしくは自分の好きな画像から選んでオーダーすることができる。どちらも自分の気に入ったデザインを選択してボトルカバーを作ることができる。



5.feature

バックに入れやすようにボトルの形は楕円形に。ボトルカバーにカラビナ型キーホルダー付きなのでボトルがバックに入らないときでも持ち運びが可能。いつでもどこへでもI-Bottleを持って移動することができる。

ボトルは再生PET樹脂を使用。環境に優しい素材になっている。ボトルのふたには切り込みが入っているため、すべらずに手に引っかかり、ふたが開けやすい構造にした。さらに、カバーは保冷作用があるため、おしゃれだけではなく、機能的に利用することができる。

